

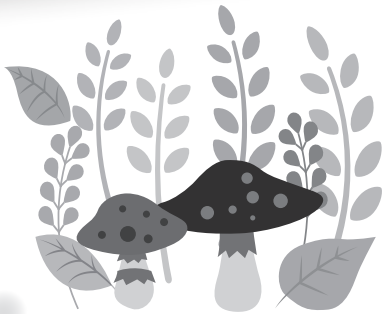
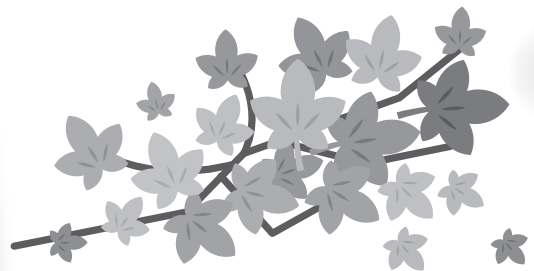
# 羅針盤

介護福祉士

# らしんばん



No.90  
 2023年11月発行  
 一般社団法人岡山県介護福祉士会  
 〒700-0807  
 岡山市北区南方2丁目13-1  
 岡山県総合福祉・ボランティア・  
 NPO会館「きらめきプラザ」7階  
 TEL: 086-222-3125  
 URL: <https://www.okayama-kaigo.jp>  
 印刷編集協力: 友野印刷



## えがお

月に1回のお楽しみ会。この日はベランダで日光浴をして、その後ホールでティータイム。食べ慣れたお菓子や目新しいお菓子、それに冷たいジュースを用意して楽しい時間を過ごしました。みんなで食べる「美味しいね♡」と笑顔や喜ばれる声が溢れる時間となりました。

来月のお楽しみ会は何でしょう？涼しくなったら園外への買い物も良さそうですね。

これからも、利用者様との楽しい時間を企画していきたいと思います。

特別養護老人ホーム旭川敬老園 森岡 剛士



# 介護福祉士

## ファーストステップ研修の開講

### ～研修の意義と「認定介護福祉士」へのステップ～



介護福祉士ファーストステップ研修がいよいよ、10月13日から開講する運びとなりました。開講に伴い、講師陣の皆様及び関係者、そして受講者の皆様に厚く御礼を申し上げます。

前はコロナ禍での開講となり、講師も受講者も受講体制に苦悩しながらの運営でした。本年5月から新型コロナウイルスが5類になったといえども、高齢者や障害者施設で勤務する介護福祉士たちにとって、慎重な姿勢が崩せない状況は続いているかと思えます。

介護分野では、利用者ニーズの多様化や高度化に対応する質の高い介護実践、介護職の指導・教育、医療職等との連携強化・地域包括ケアの推進を図るなど、幅広い役割を担う介護福祉士が求められてきています。これからも利用者の増加に伴い、介護職としての能力や知識に幅のあるメンバーをチームリーダーとしてとりまとめ、サービスの質の向上のために人材育成に取り組むことが重要になります。

介護福祉士ファーストステップ研修は、小規模チームリーダーを養成することを目的としています。介護職員が一人ひとりの利用者に個別に向き合い、生活支援ができる介護環境（人的環境、物的環境）を整え、介護提供の創意工夫が生まれるような介護職チームを育成するためには、小規模な介護職チームのリーダーの役割が重要です。介護福祉士の資格取得後も継続的に自己研鑽するための標準となるキャリアパスです。（図参照）

また日本介護福祉士会及び各都道府県介護福祉士会は、介護福祉士の社会的地位を向上する上で、質の高い介護福祉士の養成環境を整えることでその実現を目指しています。

これらの研修体系が国からも評価され、先々の介護保険制度内での介護福祉士の役割を広げ、価値を高める方向になるよう、岡山県介護福祉士会としても研修実施と人材養成に努めます。

（岡山地区：広報・河崎）



## 認定介護福祉士養成研修第1期生が認定されました！

第1期生が、認定介護福祉士となることができる者として『認定介護福祉士認証・認定機構』に2023年9月11日付で認定されました。

登録申請を経て、認定介護福祉士として登録されます。



今後も質の高い人材養成を目指します。

## 介護技術基本講習会を開催しました。

**開催日** 2023年8月17日 (木)

**講師** 岡山県介護福祉士会技術指導委員 須江 裕子

### 研修内容

- ・ボディメカニクスの基本
- ・移動の介護
- ・福祉用具の活用
- ・着脱の介護
- ・事例を通して学ぶ



### 参加のきっかけ

- ・長年介護職をしているが、基礎を忘れて自己流になっているので基本を学びたい
- ・介護を続けていこうか悩んでいたため参加した
- ・基本を再確認したい
- ・事業所内での異動があり、他の職種からの転換があったため介護技術を習得したい

### 研修の様子

- ・経験年数が数カ月から10年以上の方がお互いに学び合い、教え合っていた
- ・どのようにしたらより良い介護に繋がるか、考えながら学ぶことができた
- ・少ない人数であったが、ペアを変わりながらコミュニケーションが図れた
- ・経験の少ない方は基礎的な技術の習得ができた
- ・経験の長い方は基礎をしっかりと振り返ることができていた



# 令和5年度潜在介護福祉士のための安心セミナーを開催しました。

介護福祉士の資格を取得しているが復職に不安を抱えている介護福祉士の職場復帰支援のため、学び直しの機会として下記の内容でセミナーを開催しました。

岡山県潜在的有資格者等再就業促進事業として現在の介護現場における介護福祉士の役割を知り、安心して仕事に就くことができるようサポートすることを目的に3日間で基本的な知識や実技を通して学ぶ内容で、6名の参加がありました。

本セミナーは初めての試みであり、企画運営は潜在介護福祉士発掘プロジェクトチーム5名で2年間を費やし検討しました。

1日目の「介護過程（講義）」では、介護過程に触れてきた方には再確認が、触れてきていない方には新たな学びがあり、また、「倫理」では日常生活の中からも考えられる内容で身近な事として学びました。午後の「認知症や障害の特性に応じた関わり」では、基本的なコミュニケーション技術を実際に受講生同士が演習を行いながら学び、認知症の歴史から、現代の関わり方へと時代の移り変わりを教えて頂きました。

2日目は講師より真備の災害時の緊迫した体験談を伺い、BCPの重要性を学びました。「介護技術」ではボディメカニクスの基礎を中心に学び直し、リフト体験やスライディングシートなどの活用について演習を行いました。

3日目の「介護過程の展開（GW）」では、事例から情報の解釈・関連づけ・統合化・生活課題を整理し、目標や介護内容について考えました。午後には、「高齢者・障害者・通所」の3事業所の介護現場の動画を視聴しながら各施設の職員から解説を聞き、質問や相談を受けました。修了式では3日間参加した受講生が安達会長から修了証書を授与されました。

プログラム（1・3日目：ハッシュタグ岡山、2日目：川崎医療短期大学）

日時	内容	講師
1日目 9/5（火）	介護過程（講義）	小淵 順子
	倫理	三宅真奈美
	認知症や障害の特性に応じた関わり	大森 玉恵 三宅 典子
2日目 9/12（火）	介護技術 持ち上げない介護等福祉用具の体験	好本 啓 西宇可奈子 須江 裕子
3日目 9/19（火）	介護過程の展開（GW）	小淵 順子 菅原 摂子
	動画にて施設見学	冲中 純子 加納 忠紘
	経験者との懇談	

## 受講生より

講師の先生方全員が受講生に対して「丁寧にわかりやすく」を心掛けてくださっていることがよく伝わりましたし、大変勉強になりました。

今後もこのようなセミナーをぜひ続けてください。ぜひ介護の現場に戻って仕事がしてみたいと思いました。背中を押して下さってありがとうございます。

（潜在介護福祉士発掘プロジェクトチーム）



# 第8回 おかやま介護グランプリ2023 本選出場チーム決定！

2023年11月10日（金）、きらめきプラザ（岡山市北区南方2-13-1）にて、「第8回おかやま介護グランプリ2023」を開催いたします。本年6月から出場チームを募集し、申し込みのあった一般部門11チーム、学生部門10チームの中から、予選を勝ち抜いたそれぞれ5チームが、いよいよ本選となる大会当日を迎えます。

## 本選出場チーム（予選エントリー順）

### 【一般部門】

- ・チーム天神会①
- ・チーム吉備高原賀陽荘
- ・チーム天神会②
- ・チーム老健あかね
- ・チームパレット  
(地域密着型特別養護老人ホーム新宅)

### 【学生部門】

- ・川崎医療短期大学 チームくぼたか
- ・川崎医療短期大学 チームたじまおり
- ・川崎医療短期大学 チームふじたか
- ・川崎医療短期大学 チームみさゆり
- ・川崎医療短期大学 チームO

### 《本選の開催について》

- ・実技内容の審査は、岡山県介護福祉士会技術指導委員（技術指導者、主任技術指導者）が努めます。
- ・部門ごとに課題設定し、会場で技術を披露していただきます。
- ・本選の様子は、動画を撮影し、WEB上で後日公開いたします。

### 《目的》

- ・現場での介護技術を広く公開することで、介護の仕事への理解促進を図ることを目的に開催いたします。参加する選手・ご来場いただく皆様とともに、介護とは何かを考え、介護を支える土壌を育み、また、参加者の自己研鑽や理解を深めること、チームで出場することで連帯感を高めることを目的にしています。

### 《予選会の開催方法》

- ・事前に提示した課題に即した介助の様子を動画で投稿していただき、予選会を行いました。
- ・各部門（一般・学生）毎に、上位5チームが本選へ出場します。

### 《予選会での様子》

- ・どのチームにも素晴らしい技術を見せていただき、介護の深みを実感するとともに、日々我々が行っている介護についての魅力を再発見できたような気がしました。
- ・一般部門では、現役の介護職員の経験を基に、きめ細かな配慮に基づく支援が行われていました。また、学生部門でも、一生懸命練習し、素直で基本に忠実な介護ができていたことに感銘を受けました。

※本選出場のチームの皆さん、惜しくも予選で涙を呑んだチームの分まで、優勝を目指して健闘してください!!

(大会実行委員長 齋藤)

紹介します！

# 地区活動

# 地区研修

## 岡山地区

### 地区活動

2023年6月20日(火)、8月8日(火)に、岡山地区役員会を開きました。COVID-19が5類化したことから、今年度の岡山地区では、地域への関わりを再開していこうと考えています。具体的には、研修や介護相談の活動を予定しています。計画が決まり次第、HPやDM等で皆様にお知らせします。  
(岡山地区：広報・河崎)



## 倉敷地区

### 地区活動

2023年5月26日(金)、岡山県介護福祉士会総会后に倉敷地区役員にて役員会を開催しました。コロナ流行以来、研修会や役員会のような集まったの活動は自粛していた為、久しぶりの開催となりました。

コロナが5月に5類へ変更したことを受け、倉敷地区の活動も少しずつ再開してはどうかと、今後の活動について話し合いました。残念ながらコロナ感染者は減少しているとは言えなかなか気は許せず、最近の流行状況を鑑ると、今までのように集まったの研修会だけではなく、リモートでの研修会も検討してはどうか等の意見が出ました。

具体的な計画はまだ立てられてはませんが、地区活動の再開に向け、協力し課題を一つ一つ解決して行きたいと考えています。  
(倉敷地区：広報・田中)



## 真庭地区

### 地区研修

2023年7月28日(金)、真庭地区の地区研修を行いました。「認知症」についての研修で、高齢者施設で働かれている方が多く参加されていました。研修の中では、認知症それぞれの特徴や接し方などを学ぶことが出来ました。会員外の参加者も多く、入会申込書を配布し口頭で介護福祉士会への勧誘活動を行いました。

「認知症を学ぼう」 講師：岡山県介護福祉士会 菅原 摂子

(真庭地区：広報・山室)



## 高梁・総社地区

### 地区研修

高梁・総社地区では8月現在、第2回の地区研修会に向け準備を行っています。役員それぞれが地区の会員の皆さんに喜んでもらえるようアイデアを出し合い、今回は講師に山下洋子氏をお招きし「看取り」についてお話し頂くことに決めました。役員の中でも看取りを経験している人もいれば、看取りを始めたばかりでもっと勉強したい！という人もいて、様々な意見が上がりました。これからも地区の会員の皆さんのお役に立てる研修会が出来るようがんばります！！

(高梁・総社地区：広報・大塚)





## 委員会活動



### 調査研究委員会

2022年に実施いたしました「介護福祉士の魅力について」アンケートにご協力頂き、ありがとうございました。

現在、皆様の貴重なご意見を委員会メンバーで拝見し、ご報告ができるようカタチにしております。

皆様のアンケートのご回答には、とても参考になるご意見が多く、また、記述欄では心温まるメッセージをたくさん頂き、メンバーも大変嬉しく拝見しております。

大変お待たせしておりますが、ご報告まで今しばらくお待ちください。

調査研究委員一同



### 倫理委員会

#### 倫理座談会を開催します！

今回で二回目となります倫理座談会では、【今だからこそ みんなで話そう つながろう 身近な倫理について話をしてみませんか？】をテーマとしています。

前回の座談会では、職場でのたくさんの疑問や思いを聴くことができました。それぞれの職場での環境や状況を話し共有することで、自身の価値観・倫理観を見直すきっかけとなったのではと思います。

自由に「あれ？」「これは？」と思うことを一緒に話してみませんか？(^^)♪

#### 倫理座談会(^^)

日 時：2023年12月8日（金）18：00～19：30（受付 17：40～）

会 場：きらめきプラザ2階 ゆうあいセンター会議室

申込締切：2023年12月1日（金）



# 地域・社会貢献活動



## 介護入門教室 —備前市浦伊部 介護予防サロン「わかば会」 8月17日—

昨年に引き続き、介護予防サロン「わかば会」にて介護入門教室を開催しました。

「わかば会」は、高齢者の「閉じこもり予防」と「居場所づくり」を目標に、月2回 約14名で活動されている8年目を迎える介護予防サロンです。

今回は「いつまでも元気であるために」をテーマに、備前市の高齢化の現状や認知症について、さらに介護予防のお話をさせていただきました。住み慣れた地域で暮らし続けたい！そのためには安心できる環境を整え、明るく生きることが大切。あまり難しい話ではなく、シルバー川柳やクイズを取りいれながら、笑い合い、楽しい時間を過ごしていただきました。

備前市の地場産業を牽引してこられ、この地に居を構えられた方々。お一人暮らし、高齢者のみの世帯が多くなり、皆さんそれぞれ頑張っておられます。「これからも共に助け合いながら頑張ろうね」と声をかけあいながら、最後に記念撮影をしました。

わかば会の皆さま、いつまでもお元気で……。



## 介護入門教室 —大上なかよし会 9月2日— ～100歳お祝い会を兼ねて、介護入門教室を開催しました～

岡山市東区西幸西の「大上なかよし会」は、月2回銭太鼓の練習を行われている高齢者サロンです。9月2日に介護入門教室を開催しました。参加者の平均年齢は88歳。その中のお一人が100歳を迎えられました。「むずかしい話より楽しい話をしてな～」とご希望により、皆さんと100歳のお祝いをさせていただきました。

そして、花笠音頭や365歩のマーチに合わせて、100歳とは思えない元気な銭太鼓を披露していただきました。介護入門教室の役割の一つとして、地域とのパイプ役になることの大切さを感じました。

「何食べよう？」「畑で何を作っとるん？」と、聞いてもらうのが嬉しいと言われました。元気をいただいた2時間でした。



### 100歳の言葉

『ありがとう、ありがとうと感謝すること  
何があっても、ちゃんと食べること』

(東備地区：岩見、岡山地区：神寶、倉敷地区：藤原)



# 中四国ブロック大会

2024年1月13日(土)、中四国ブロック大会・中四国タウンミーティングが行われます。今回の大会は島根県介護福祉士会が主催となり、オンラインで開催されます。参加費は無料です。詳しくはパンフレットを参照してください。

この4年間、コロナ禍で他の県の方との情報交換の場や繋がる機会が少なくなっていました。この度、皆さんと未来に向かって元気の出る情報交換などを行うことができればと思っています。

前半のタウンミーティングでは、「20年後の介護福祉士」をテーマに、参加者が意見交換をします。後半のブロック大会では、中国・四国地方の各県が発表を行います。岡山県介護福祉士会は、「岡山県らしさ」をテーマにした動画の発表を予定しています。

他県の方と情報交換ができる久しぶりの大会で、今頑張っていることをアピールしていただけたいと思います。ぜひ多くの方の参加をお願いいたします。(会長 安達 悦子)



令和五年度 公益社団法人日本介護福祉士会  
中四国タウンミーティング  
中四国ブロック大会  
in しまね

テーマ	タウンミーティング 『20年後の介護福祉士』 ブロック大会 つなげる歴史をつなげる ~未来の介護福祉士~
主催	公益社団法人 日本介護福祉士会 一般社団法人 島根県介護福祉士会
共催	(一社) 広島県介護福祉士会 (一社) 鳥取県介護福祉士会 (一社) 岡山県介護福祉士会 (一社) 山口県介護福祉士会 (一社) 徳島県介護福祉士会 (一社) 香川県介護福祉士会 (一社) 愛媛県介護福祉士会 (一社) 高知県介護福祉士会
日時	令和6年 1月13日(土) タウンミーティング (13:00~15:00) ブロック大会 (15:00~17:40) 【オンライン】懇親会 (18:00~20:00)
会場	オンライン開催(一部参加型) 参加費 無料(懇親会約3500円)
定員	100名 申込開始 令和5年8月20日(予定)
お問合せ	一般社団法人島根県介護福祉士会 Mail: shimanekaigo3@yahoo.co.jp

## ✉ 県介護福祉士会からのお知らせ .....

### ◇会員登録について

お引越しや転職等で以前と住所や勤務先が変わられている方、変更届のご提出はお済みでしょうか。送付物が戻ってくるケースがございます。今一度、ご確認をお願いいたします。

### ◇介護福祉士養成施設・福祉系高等学校を2022年度に卒業された方へ

介護福祉士養成施設や福祉系高等学校を卒業された翌年度中に入会される場合、日本介護福祉士会入会金免除等の入会キャンペーンを行っています。詳しくは、日本介護福祉士会のホームページをご覧ください。

※対象の方が職場にいらっしゃれば、本件についてぜひお声掛けをお願いいたします。



## 「青年隊 晴れる家」からのお知らせ .....

# 晴れる家メンバー募集中です！

私たち「晴れる家」は、介護福祉士会の若い世代が中心となり、介護福祉士会のPR活動を行っています。研修や交流会などの企画、実施も行っており、若い世代が職場ではなかなか味わえない経験ができます。また同世代の繋がりを作れる場にもなっており、職場以外にも相談できる仲間ができます。

コロナ禍でお互い向かい合っただけの活動は行えませんが、こんな時だからこそその活動を行っています。詳しくは晴れる家Facebookをご覧ください。

私たちと一緒に活動しませんか？

ご参加お待ちしております！



### 【お問合せ・お申込先】

岡山県介護福祉士会 事務局

TEL : 086-222-3125 FAX : 086-222-6780 e-mail : okayama-kaigo@woody.ocn.ne.jp

※電話・FAX・e-mailにて会員番号、お名前、ご連絡先をお知らせください。

晴れる家よりご連絡いたします。



# みんなの広場

# ほっとステーション



## 私のリラックス法、教えます。

今年は、裏庭にレンガを敷こう！と思っていたのですが、猛暑と共にとんでもない激務となったので、断念……。その代わりに、バジルや葉色のきれいなコリウスを水栽培で増やし、寂しい花壇に色を添えました。やり方は簡単で、まずは花穂が出て大きくなりすぎたバジルやコリウスを適当に5～6cmに切って花瓶（私はお土産にもらったプリンのガラス容器）に挿します。二週間も過ぎると、によきによきと根が伸びて来るので、雨が降りそうな前日の夕方に好きな場所に植え付けるだけです。

あと嬉しかったのが、今まで失敗していたアボカドの種の水栽培です。現在、根が4cmくらい伸びているのです。猛暑だったので、気候的にアボカドには良かったのかも知れませんが、一番は水に漬けて種の周りの茶色い皮を剥いた事が良かったのかも。以前は水がすぐにヌルヌルになっていたのに、皮を剥く事で水も綺麗なまま。後は、辛抱強く水を取り替えていくだけです。最初はペットボトルの底の部分を切り取って、水を1～2cm入れ、種を置いておきます。今は、根が生えたのでペットボトルを二つに切り、上の部分を逆さまにして重ね合わせた容器で水栽培しています。キッチンに置いているので、直ぐ水を取り替えられるのが、面倒くさがりやの私にぴったりだったようです。早く葉っぱが出ないかな～!(^^)!

ペンネーム：ゆめかときゅう



コリウスも元気です



アボカドの種から根が出ました

## ほっとステーションへの投稿をお待ちしています

あなたの職場の様子や利用者さんとの日々のやりとりを教えてください。同じ“介護”で働く皆さんが共有できる、そんな情報をお待ちしています。



### 編集担当

岡山県介護福祉士会  
広報委員会

- |        |       |
|--------|-------|
| 神田 統夫  | 河崎 崇史 |
| 早見 潤一  | 田中美保子 |
| 内藤 佑弥  | 岡本 奈々 |
| 山本 良真  | 古山 喬成 |
| 山室 竜太郎 | 西本 光男 |
| 磯田 明枝  | 大塚乃生子 |
| 森岡 剛士  | 岩本 侑太 |
| 齋藤 真智子 |       |